

< 質問に対する回答 >

質問番号	資料名等		質問	回答
1	全般	全般	貴市における、これまでのBPR推進にかかわる取組について可能な範囲でご教示ください。	令和7年度に「自治体DXの推進に関する連携協定」に基づく協定事業者によるBPR支援の実施がありますが、それ以外にBPR推進にかかわる取組はありません。
2	参加要領	9 企画提案書等の提出 (3) その他、注意事項	企画提案書について「見積書を除き10ページ以内で作成すること」とありますが、表紙および目次を含めず、10ページ以内という理解でよろしいでしょうか。	表紙及び目次を含めて10ページ以内となります。
3	仕様書	全般	BPRの実証で利用できるツールの一覧があればご教授ください	本市で質問回答（令和8年2月13日）時点で全庁展開をしており、業務改善に利用できるツールは以下のとおりとなります。 ※各所属が独自で導入しているツールについては、個別に確認が必要となります。 LoGoフォーム LoGoチャット びったりサービス RPA (UiPath) Microsoft365 Apps for enterprise ※令和8年10月よりMicrosoft 365 E3に切り替わる予定です。 自治体AI Zevo QommonsAI ログミーツ
4	仕様書	4.支援対象部署又は業務数	具体的な所属の目途はあるかご教授ください。	現時点の具体的な所属（業務）については決まっています。 全庁に向けた①BPRの概要説明会を実施し、支援対象部署および業務を選定するにあたり、②支援を希望する各課の業務概要を事前にヒアリングを行い、業務改善効果の見込まれる業務を選定することを想定しています。
5	仕様書	4.支援対象部署又は業務数	「沼津市役所全部局を対象に5所属5業務以上を選定することとする。」とございますが、業務数に上限はあるのでしょうか？	支援対象業務数については、上限はありません。
6	仕様書	5.業務内容 (2) 支援対象業務選定の支援	「支援を希望する各課の業務概要を事前にヒアリング」の際に、何か業務量調査などのデータはございますか？	全庁的な業務量調査などは行っていませんので、業務量に関するデータはありませんが、人事部局と調整のうえ、時間外のデータなどは参考資料として用意する予定です。
7	仕様書	5.業務内容 (2) 支援対象業務選定の支援	「支援を希望する各課の～」と記載がありますが、支援を希望される課や候補の課はある程度選定されていると考えてよろしいでしょうか。	現時点の具体的な所属（業務）については決まっています。 ※4の回答参照
8	仕様書	5.業務内容 (3) ヒアリング①	「事前に提供する資料（様式、マニュアル等）」には、書類名やシステム名、エクセル名、PDF名などの正式な名称も含まれますでしょうか？	個人情報など対外的に情報を公開できないものは除かれますが、現状の業務フローを把握するために必要な情報であれば書類名やシステム名、エクセル名、PDF名などの正式な名称を対象所属から提出してもらうことを想定しています。
9	仕様書	5.業務内容 (3) ヒアリング①	「現状の業務フロー案を作成すること」と記載がありますが、すでに現行業務フローが存在する業務が対象となった場合には、既存の業務フローを修正することを前提としてもよろしいでしょうか。	現行業務フローを利用できる場合には、利用していただいてもかまいません。
10	仕様書	5.業務内容 (5) 伴走支援	伴走支援は5業務それぞれに対して、1回120分程度、現地8回支援すること。すなわち、1業務当たり16時間の実証支援を想定しているという理解でよろしいでしょうか？	「各所属に1回最大120分程度の現地伴走支援を8回程度行うこと」としていますので、1業務当たり最大16時間程度となりますが、業務の改善が達成できれば伴走支援の時間が下回ることも可能です。ただし、伴走支援を行ってもらう意図には、支援を受けながら職員の業務改善のスキル習得という側面もありますので、極端に伴走支援の時間数が少なくなならない（業務改善の過程がわからなくなならない）ようにしてください。
11	仕様書	5.業務内容 (5) 伴走支援	伴走支援は提案した施策が達成できれば、1回120分/現地は8回の支援は不要でも問題ありませんでしょうか？（例えば、ツールの構築を実施し、BPRを達成したケース等）	10の回答と同様に、本業務委託は、業務改善の達成（提案していただいた施策の達成）を目的としてると同時に、職員の業務改善のスキル習得という目的もありますので、その二つの目的を達成できる場合には、「1回120分/現地は8回の支援」がなくても構いません。